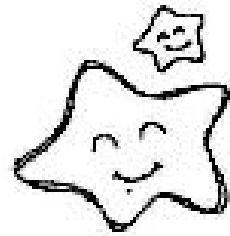


QSK

にぬふあぶし

No.295 <sup>ね</sup>子の方向の星(北極星)

## てるしのワークセンター 「健康な食事・食環境」認証制度 【中食部門】認証事業者に



福祉サービス事業所『てるしのワークセンター』（南風原町）が、「健康な食事・食環境」認証制度における第5回認証事業者として認められました！

この制度は、栄養バランスに配慮した食事＝“スマートミール”を、健康的な環境で継続的に提供している店舗や事業者を認証するもので、てるしでは南風原町の管理栄養士と連携して、今回の応募にチャレンジしています。

8月6日（金）には、同じく認証を取得したスーパーマーケットの『丸大』さんと一緒に、南風原町役場にて報告会を行ないました。

てるしでは、食と心の健康について、実は切っても切り離せないものではないかと考えています。

これまでも農福連携など、食に関する思索と取り組みとを心がけてきましたが、引き続きてるしの新しい挑戦を見守っていただければ嬉しく思います。



# 2021 みんなねっと東京大会のご案内

## 【大会の開催方式】

- ① 大会1日目の全体会はオンライン配信となります。  
(東京都連のみ直接参加)
- ② 2日目については、オンライン配信はありません。  
(赤羽会館で直接参加できる方のみ)



### 【10/7(木) (調布市市民文化会館たづくり くすのきホール)】 11:00~

基調講演: 白石弘巳氏 「家族が生きいきと地域で暮らしていくために~医療・福祉の連携~」

特別講演: 斎藤正彦氏 「首都圏東京の精神医療を考える~都立松沢病院の取組~」

### 【10/8(金) (北区赤羽会館 講堂・大ホール)】 10:00~

午前分科会 A「地域づくり~地域移行・地域生活支援体制を考える~」

〃 分科会 B「精神疾患からの回復をどう支援するか~就労支援を通して~」

午後分科会 A「なぜ子どもは暴力を振るうのか? 暴力はどうしたら止むのか?」

〃 分科会 B「誰もが人生の主人公~子離れのススメ・親亡き後の準備~」

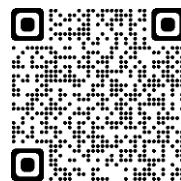
### 【お問い合わせ】

会場参加(東京つくし会宛)

[tsukushikai@chorus.ocn.ne.jp](mailto:tsukushikai@chorus.ocn.ne.jp)

オンライン参加(シュロの会宛)

[minnanet2021@shuronokai.org](mailto:minnanet2021@shuronokai.org)



詳細は公式ホームページを!

1日目(7日・木)のオンライン配信部分については、  
沖福連でも配信を視聴できる会場を用意する予定です。

【会場予定】(※コロナの状況によっては、中止を含め変更の可能性があります)

・ てるしのワークセンター 2F (最大15名程度) 他

ご自宅等で視聴が困難な場合など、ご相談・お問い合わせください。

(オンライン視聴のみの場合、参加費は一律1,000円となります)

## 大会スローガン

「誰もが安心して住み続けられる社会を目指して」

## 2021年度 障がい者委託訓練

### 「介護職員初任者研修」開講式

今年度は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の影響で、本来予定していた会場が使えなくなるなど、8月2日(月)の開講ぎりぎりまで調整が続きました。

感染予防に気をつけながら、12名が3か月間の受講を始めています。



## 監置小屋の視察見学、Yahoo!ニュース特集記事



「犠牲者の名誉を回復したい」——精神医療の近代化と「私宅監置」

8/14(土) 17:20 配信 686

Yahoo!ニュース オリジナル **特集**

「私宅監置」という言葉を聞いたことがあるだろうか。明治時代に始まった、精神障害者を小屋や自宅の一室に隔離する政策である。江戸時代の座敷牢よりも劣悪な環境で人間が暮らしていた。私宅監置を取材する映像作家とともに、沖縄に残る監置小屋の跡をたどった。(文：藤井誠二/写真：ジャン松元/Yahoo!ニュース オリジナル 特集編集部)

沖縄本島北部に残る監置小屋

戦後の沖縄に残った「私宅監置」

沖縄本島北部にあるその小屋は、うっそうとした樹木に埋もれていた。コンクリートで固めたサイコロのような建物だ。上部にオオタニワタリが生い茂っている。鉄製の扉は、錆音(ちょうつがい)が劣化して破損し、壁に立てかけられていた。

扉をかがめて中に入る。食事を差壁に小さな穴が五つあるが、採光も薄暗い。鉄の扉が開められ、外けられたら、中に閉じ込められたに違いない。

8月19日(木)からは沖縄市コザの市民映画館『シアタードーナツ』にて、映画『夜明け前のうた』が上映されています。(9月7日・火まで予定)

先立つ8月16日(月)には、シアタードーナツ代表の宮島さん、沖縄タイムスの新垣さん、宜野湾市「はぴわん」のメンバーや原義和監督などと、県北部に残る私宅監置小屋の視察を行ないました。

←Yahoo!ニュースオリジナルでの「私宅監置」に関する特集記事。ノンフィクションライター藤井誠二さんがまとめています。

## 「みんなねっと精神科医療への提言」

Part 1

全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)が6月、「精神科医療への提言」を  
発表しました。(※全文は、みんなねっとのホームページに掲載されています)

提言はぜんぶで4つの項目に分かれています。

1. 市民のメンタルヘルスケアの充実
2. 精神科医療の一般化の実現
3. 薬物治療とともに心理社会的支援が当たり前を受けられる方向への転換
4. 当事者の視点を大切にする精神科治療へ

今回は1番目をご紹介します。

## 1. 市民のメンタルヘルスケアの充実

提言ではまず、「正しい精神疾患に関する系統的な教育の実施」と、「相談窓口の整備」  
を求めています。

① 義務教育を含む学校教育および、とりわけ医療関係者や、人と関わる専門職の養  
成教育の場において、精神疾患に関する正しい教育の機会が得られること。

② 精神疾患に際して、早期軽症のうち相談や支援につながるよう、わかりやすく、  
いつでも安心して利用することのできる相談窓口が整備されること。そして、必要に応  
じて訪問支援のサービスが受けられるようになることを求めています。

### Check!

教育の機会の拡充により、精神疾患に関する偏りのない知識が社会に広く浸透す  
ることで、「わからない」ゆえの不安や偏見を少なくしていくことができます。精神疾患についての心理  
的な壁が小さくなれば、②にある相談窓口の利用も促進されることになるはずです。(増山)

次回は、提言の2以降をご紹介します。予定で

### 編集後記

ブランド総合研究所による都道府県  
「幸福度」ランキングで、今年は沖縄  
県が1位になりました。昨年の同調  
査でも2位の好順位。また過去にも  
博報堂の調べなどで幸福度1位の  
実績があります。この調子でいましよ  
う。ちなみに結果について、県民が容  
認する「てーげー」が大きなカギになっ  
ていだろうと私は思います。(増山)

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会  
会長 山田 圭吾

〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1  
てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX 098-888-5655

E-mail [terushino@castle.ocn.ne.jp](mailto:terushino@castle.ocn.ne.jp)

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0044 福岡市博多区千代 4-29-24

三原第3ビル 3F

電話 092-753-9722 FAX 092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)